



# 名古屋大須ロータリークラブ

WEEKLY REPORT

NO 933

<本年度クラブ会長方針>

## LEAD THE WAY - 率先しよう



承認 1985年2月12日 例会日 木曜日12:30 例会場 名古屋東急ホテル  
 会長 神田 憲 URL <http://www.nagoya-osu.org> Email office@nagoya-osu.org  
 幹事 内藤 明 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337  
 事務局 460-0008 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル 6F

2006~2007年度  
 R. I. 会長  
 ウィリアム B. ボイド

職業奉仕月間・米山月間

### 4 R C 合同例会

第1087回例会

於 名古屋観光ホテル

平成18年10月24日(火)

会員69名

出席計算数62名中36名出席

出席率 58・06%

前々回出席率 90・48%

### 二「ボックス

4 R C 合同例会です。よろしくお願ひします。 神田 憲

伊藤 清次・吉田 隆彦

21日は皆様ご参加ありがとうございました。横井 衛

初孫が誕生しました！

妻の誕生日です。 岡部 快園  
小澤 幸男

### 会長挨拶



名古屋 R C 会長 岡田 邦彦  
 本日は、職業奉仕月間に相応しい恒例の4 R C 合同例会であります。

す。中・大須・栄の各 R C ならびに当 R C の会員の皆様には多数ご出席をいただき有難うございました。盛大に合同例会が開催できますことは、誠に「同慶の至り」でございます。

申し上げるまでもなく、ロータリーの例会は、各業界を代表する優れた職業人の集まりであり、これに出席することにより、会員同士がお互いの優れた職業体験や思想を学び取る場でもあります。ましてや合同例会は、普段お会いできないロータリアンと交流できる絶好の機会でもあります。私は常々、「ノウハウ」も大切だが、「ノウノウ Know-How」といわば人脈はもつと大事だと社員に話しております。どうか今日は名刺交換なども含めて、お気軽に、そして積極的に交流をなさっていただきたいと思います。勿論旧友再会、旧交を温めていただくのも大いに結構だと存じます。

今日は、「旧友再会」にちなんで、我が国では「別れの歌」と思われている『蛍の光』が、実は「旧友再会の歌」だった、という話をさせていただきます。学校の卒業式や、昔懐かしい（？）キャバレーの閉店音楽でお馴染みの『蛍の光』の原曲は、スコットランドに伝わる古いメロデーです。これにロバート・バーンスという18世紀の詩人が詩を

つけたものが「オールド・ロング・サイン」であります。バーンスの詩を私流に下手ながら翻訳してみますと、「昔なじみを忘れてしまったり、思い出すこともない、なんぞことがあつてなるものか？ 昔なじみや過ぎ去つた昔を忘れてなるものか？ 懐かしい昔のため、に、ねえ、友よ、友情の杯を挙げようじゃないか。」

私が25年以上も昔、アメリカでこの曲を聴いたのは大晦日の夜、「New Year's Eve」大勢が集まつて新年を迎えるドンチャン騒ぎのパーティーの会場でした。この時には、「見知らぬ男女がキスしても構わない」と聞いておりましたが、アテが外れたのが現実だったように記憶しております。



『蛍の光』が小学校唱歌になったのは明治14年、作詞者は稲垣千穎とされていますが、外国では大晦日に歌われる歌と聞いて「行く年に別れを惜しむ」をイメージして別れの歌としたものでしょうか。これはあくまでも私の推測です。

が、実に表現の凝つた歌詞であります。私は、これを旧友再会の歌に焼き直すべく「昔の仲間を忘れめや、昔の仲間は心の友などと改作を工夫してみました。『蛍の光』の歌詞の力が強すぎてうまくいきませんでした。また、このメロディは韓国の国歌として使われていたこともあるそうです。先日、歌手の堀内孝雄さんと食事をする機会がありましたので、「昔の仲間が集まつた時、楽しく歌える歌を作つて下さい。きょうは「ボックス」です」とお願いしておきました。彼も57歳。きつとシアアでも歌える歌を作ってくれるものと期待しております。



◇乾杯

名古屋栄RC会長

殿谷 忠俊さん



皆さん、こんにちは。僭越ではございますが私が乾杯の音頭を取らせていただきます。皆様声を高らかに「平和願います」。

それでは名古屋・中・大須・栄の4RCの益々の発展と、本日の臨席の皆様のご健勝とご多幸を祈って—乾杯！



# 4RC合同例会

於:名古屋観光ホテル

平成 18 年 10 月 24 日(火)

職業奉仕だより

職業奉仕委員長 近藤宏一郎

「ロータリー創(6)」

国際ロータリーという組織の骨格を作ったのがチェス・ペリーであり、その組織に生命を吹き込む精神的骨格を作ったのがアーサー・シエルドンであります。

そのシエルドンの提唱したロータリーの精神とは何かがそれは1911年の第2回全米ロータリー連合会にて発表された彼のメッセージ「経営の科学とは奉仕の科学である」最もよく奉仕するものが、最も多く報われる。• His profits most who serves bestなのだ」という一語に盡きます。そこでその精神を体現する組織の



国際ロータリー退会防止試験的プログラム参加の感謝状です。

骨格は？と問われれば必然的に「奉仕する職業人のクラブ」ということになるわけで、ここからロータリーは、数ある他の社交クラブ、親睦団体と明らかに違う独自の道を歩み始めることになりました。

ところで、シエルドンの提唱する「経営の科学」としての奉仕ということは当然自分の携わる職業・事業に関わることです。結局各個人の倫理観に帰着致します。そしてこの倫理観をロータリアンはかくあるべし、という具体的な行動規範にまとめあげたのが、1915年に採択された「ロータリー道徳律」であって、これで一層明確にロータリーの志す奉仕とは

何であるか、という道筋が示され  
たわけでもあります。



**道徳律(Code of Ethics)JTB**

職業人としての実践道徳の指針を示した11カ条からなる律文である。1915年国際大会で採択した。しかし、全世界を通じて、その有用性に意見一致せず、1927年理事会は改訂を、1928年は綱領の方を重んずべしと、1951年理事会は配布はするものの、手続要覧に掲載中止、1977年規定審議会は刊行と頒布に努めるべしとしたが、改訂の決定はしなかった。1978年理事会は現時世に合うように改訂するものは無駄とし、1980年規定審議会で道徳律に関するR-1細則第16条は削除された。

又は、参考として掲載します。

**道徳律11カ条**

第1. わが職業は価値あるものであり世に奉仕する絶好の機会が与えられていようと考えよう。

第2. わが身を修め、わが能率を向上し、わが奉仕を拡大すべきこと。そのために努力せよ。

最もよく奉仕するもの最も多くむくいられるというロータリーの基本原則に対して忠実なることを立証すべきこと。

第3. われは実業人であり成功の野心を抱いていることを認めよ。同時に道徳を重んずる人間であり、最高の正義と義務に基づかざる成功はこれを欲するものではないと自覚すべきこと。

第4. わが商品、わがサービス、わが創意工夫を、利益を目的として他と交換するのは合法にして道徳に基づくこの信念をもつべきこと。ただしすべての当事者がこの交換による利益を受けることを前提とする。

第5. わが職業の標準を向上させるため最善の努力をいたし、その結果わが業務の進め方は賢明にして利益をもたらすことの実例にならば幸福への道が開かれることを同業の者に悟らしむるよう実践すべきこと。

第6. わが競争者と同等ないそれ以上の完全なサービスをなし得るような方法をもって業務を運営すべきこと。もし疑わしい際には厳格な意味の責任義務を越えて一層

のサービスを行使せよ。

第7. 専門家あるいは実業人の最大の資産のひとつはその友人であることを理解すべきこと。そして友情を通じて得られたものこそ妥当なものであることを理解すべきである。

第8. ほんとうの友人は互いに強要するのではなく、利益のためにみだりに友人の信頼を用いることはロータリーの精神に一致せず道徳律を汚すものである。

第9. 他の人が行わないような不正の方法によつて機会を利用して得た成功は合法的でなく道徳にも反する。また道徳的に疑わしいため他人の採らない機会に乗じて得る成功などは欲しないこと。

第10. われは一般の人以上にロータリアンたる友人を拘束することはない。ロータリーの原則は競争ではなく協力であるからである。党派心はロータリーのごとき制度においてはあつてはならない。人格はロータリー内に限られるものではなく広く人類一般に深く根ざすものであることを確認し、すべての人や社会制度をこの高邁な理

想に向わしめるためにロータリーは存在するものである。

第11. 最後に「すべて人にせられんと思ふことは人にもその通りにせよ」という黄金律の普遍性を信じ、地上の天然資源に対してすべての人に均等な機会を与えられてこそ人類社会は最良の状態になるということを主張するものである。



**ロータリー財団月間**

第1088回例会

**Spooky Out Day**

於 名古屋東急ホテル  
平成18年11月2日(木)

会員 69名

出席計算数 64名中 51名出席

出席率 79.69%

前々回出席率 87.30%

**ロータリーソング**



『君が代』

『ROOTARY』  
指揮者 大原 敏正  
ピアノ伴奏 電板 玲子

ゲスト

米山記念奨学生

ジラルルンチャンチャイグニティターさん

(グレイスさん)

ロイカタウンのお話を  
しました!



青少年交換学生

ソニア ペンナネンさん

修学旅行、すごく  
楽しかった!!



ピクチャー

瑞浪RC 保母 政基さん

尾張中央RC 岩崎 改さん

バナー披露

岡山中中央ロータリークラブ



バナー披露をする  
鬼頭 茂成さん

「ボックス」

お世話になります。

瑞浪RC 保母 政基さん  
尾張中央RC 岩崎 改さん  
オリエンテering大会、大成功  
ありがとうございました。

尾上 昇

秋ですね。

中根 了歳・犬飼 芳雄  
妻の誕生日祝い、ありがとうございました。  
伊藤 清次  
勤労に感謝します。 佐々木 功  
休み続きでごめんなさい。

渡辺 剛男  
小澤さん、すばらしいシヤカタク  
のコンサート、ありがとうございました。

岡村 隆徳  
京都御所一般公開と正倉院展、日  
本の美しさに浸った一日。感謝で  
す。 照井 栞  
チャリティーラン、応援よろしく。

近藤宏一郎  
10月は誕生日でした。3回も休  
みました。 大原 敏正  
息子の誕生日です。 横井 衛  
結婚記念月です。

内藤 明・加藤 正樹  
大田 裕

11月4日、妻の誕生日です。

謝罪吉田 明夫

妻、美知香の誕生日です。(11/3)

11月16日は26回目の結婚記念  
日です。 長野 弘

妻の誕生日です。 北川 昂邦

ホストファミリー会が

開催されました



名古屋東急ホテル 1F  
モラマルトルにて



2006 チャリティーラン

11月4日(土)10時～ 於:名城公園

走者

- ①ソニア・ペンナネンさん
- ②岡村 美和さん
- ③松本 枝吏子さん
- ④大原 令子さん
- ⑤渡辺 瑞加さん
- ⑥日比野 芳丈さん



もうすぐゴールだ!!



43位 (54チーム中)  
タイム: 50分18秒で  
無事ゴールすることが  
できました!!



11月16日(木)例会の御案内

\* 11月16日(木) 例会変更

11月19日(日) \*大会2日目

『2006～2007年度 国際ロータリー

第2760地区 地区大会』

於ウエストインナゴヤキャッスル

(午前9時 登録受付)

記念講演

『世界の現状と日本の針路』



©中部経済新聞社

講師 奥田 碩氏

日本経団連 名誉会長  
トヨタ自動車 取締役相談役

天守の間 2時より開演

プリンテス委員会

山口 正孝・神野 邦利・大原 敏正

